

松ヶ崎小学校だより

令和7年2月27日
校長 大瀧 剛

一日一日を大切に過ごしていきましょう

令和6年度も残すところあと1ヵ月となりました。この一年、保護者のみなさま、地域の皆様には、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。

学校は、まもなく3月を迎えます。この時期になると音楽の時間や教室から、卒業式の曲が聴こえてくるようになりました。先日も、下校途中の子どもたちが歩きながら、みんなで「さよなら友よ」や「また会う日まで」を歌う姿を見て、微笑ましい気持ちにさせてもらいました。

さて、ここからの一ヵ月、子どもたちは一年間のまとめや卒業に向けた準備を進めます。卒業式で披露する別れの言葉の練習も始まりますし、6年生は、卒業制作や大文字の毛筆作品にも取り組みます。また、来週からは体育館にいすが並べられ、いよいよ式場での練習も始まります。6年教室の卒業カレンダーは、今日で「卒業式まであと13日」になりました。6年生のみなさん、小学校生活もあとわずかとなりましたが、一日一日を大切に、松ヶ崎小学校での思い出を積み重ねていってくださいね。

今年度の卒業式は、明治25年度の第1回から数えると、第134回目にあたり、3月18日（火）9時30分から、保護者の皆様、そしてご来賓の皆様にもご列席いただくなかで執り行わせていただきます。保護者の皆様には、後日、ご列席予定の人数も伺わせていただきます。子どもたちの卒業を祝い、新たな出発を祝福する、そんな式にしたいと思っていますので、どうぞよろしく願いいたします。

<2月の学校生活の様子です>

卒業旅行に行ってきました（6年）

16日（金）晴天に恵まれるなか、6年生は卒業旅行で名古屋市科学館に出かけました。伊勢中川駅から伏見駅の往復は、近鉄と地下鉄を使い、科学館ではたっぷり4時間、いろ



んな体験や展示物に大興奮の子どもたちでした。特に、全員で体験できたのが、「放電ラボ（巨大なコイルが2つある120万ボルトの放電ショー）」と「極寒ラボ（マイナス30度の極低温を5分間体験できる施設）」。「放電ラボ」では、大音量の放電を間近で見ることができましたし、「極寒ラボ」では、ラボ内で防寒具を脱いで極寒を体験するつわものも登場するなど、9人の子どもたちで、楽しい思い出をまた一つ作ることができた卒業旅行になりました。保護者のみなさま、中川駅までの送り迎え、どうもありがとうございました。



米ノ庄小学校との交流（1、2年、5、6年）

17日（月）は1、2年生、18日（火）は5、6年生が米ノ庄小学校に出かけ、今年度3回目の交流会を行いました。1年生は生活科で、自己紹介の後はグループになって、作ってみたい氷を考えたり、絵にしたり、見せ合ったりして交流しました。2年生は体育館で、自己紹介の後、前回の交流会からの約束だったジャンケン列車

